

平成25年度 病院局予算要求方針

【目次】

- 1 平成25年度病院局予算要求総括表及び経営方針・・・・・・・・1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・3
- 3 事務事業の見直し等（主なもの）・・・・・・・・・・・・・5

1 平成25年度病院局予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成25年度病院局予算要求総括表

【病院事業会計】

平成25年度要求総額 27,995,440千円
 (平成24年度予算額 26,851,660千円)
 前年度比 +4.3%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成25年度 予算要求額 A	平成24年度 予算額 B	増 減 A－B
八幡病院の移 転・建替え	35,000	—	35,000
総合周産期母子 医療センターの 運営	1,403,167	1,399,942	3,255
救命救急センタ ー、小児救急セ ンターの運営	2,232,156	2,470,732	△238,576
総合医療情報シ ステムの導入	700,000	—	700,000
医療機器の整備	957,000	727,000	230,000

(2) 平成25年度病院局経営方針

病院事業を取り巻く環境は厳しい状況が続いているが、経営改善に取り組んだ結果、平成23年度決算は単年度実質収支の黒字を確保し、4年振りに不良債務を解消し、資金剰余が10億1千万円となりました。

引き続き、収入の確保や費用の削減等、より一層の経営改善に取り組み、病院事業の安定的な経営の維持を目指します。

八幡病院については、移転・建替えに向けて具体的な取り組みに着手したところですが、平成25年度は基本計画の策定等を行います。

また、今後も地域医療機関との連携強化に努め、地域に必要とされる質の高い医療の提供を図っていきます。

◇八幡病院の移転・建替え◇

新病院の建設に向けて、これまでの機能や規模等の検討を踏まえて、基本計画の策定等を行います。

◇地域に必要とされる医療機能の提供◇

○ 医療・救急体制の充実

周産期母子医療や救急・小児救急医療の充実を図り、安全で安心した暮らしを支える医療の提供を行います。

○ がん医療などの充実

地域のニーズに応えた、がん医療の充実を図り、質の高い医療を提供を行います。

○ 地域連携の推進

質の高い医療をより多くの人に提供するため、診療所などの地域の医療機関との連携等を推進します。

○ 医師の確保

地域の医療ニーズに柔軟に応えられるよう、医師確保に全力で取り組みます。

◇経営改善の推進◇

○ 診療所などの地域の医療機関との連携推進や病院の設備・診療体制などを定める施設基準の新たな取得等に取り組み、地域に必要とされる医療の提供を通して、収入の確保に努めます。

また、医療材料費や委託費など経費の削減にも取り組みます。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 八幡病院の建替え

施設の老朽化や狭隘化が課題となっている八幡病院については、「北九州市西部地区の医療提供体制のあり方に関する検討会」の議論や病院事業の経営見通しから検討を行った結果、建替えに向けて具体的な取り組みに着手することとしました。

平成25年度は、基本計画の策定、公共事業事前評価の実施を行います。

Ⅱ－1・新規	・八幡病院の移転・建替えの調査・検討	35,000 千円
--------	--------------------	-----------

(2) 周産期母子医療の充実

医療センターに併設している総合周産期母子センターの運営により、ハイリスクな分娩や高度な治療を要する新生児などへの医療の提供を行うとともに、高度化する医療に対応するため医療機器や設備などの更新を行います。

Ⅱ－1・拡充	・総合周産期母子医療センターの運営	1,403,167 千円
	・医療器械の整備	46,599 千円
		(うち拡充分として、67,599 千円)

(3) 救急・小児救急医療の充実

八幡病院に併設している、救命救急センターや小児救急センターの運営により、外傷・心疾患など重篤な患者や小児患者への救急医療の提供を行うとともに、高度化する医療に対応するため医療機器や設備などの更新を行います。

Ⅱ－1・拡充	・救命救急センター等の運営	2,232,156 千円
	・医療器械の整備	35,585 千円
		(うち拡充分として、35,585 千円)

(4) がん医療などの充実

地域の医療ニーズに応えるため、医療センターでは、内視鏡検査室の拡充などを行い、がん拠点病院としての機能の充実を図るとともに、八幡病院では、消化器・肝臓病センターの設置にともなう、がん患者に対する外来化学療法の実施を図ります。

・内視鏡室の拡充	37,023 千円
・外来化学療法の充実	18,000 千円

(5) 地域医療連携の推進

診療所などの地域の医療機関への訪問活動を積極的に推進し、連携先を拡充することで、より多くの人に、質の高い医療を提供します。

また、八幡病院では、地域医療支援病院の取得に向けた取り組みを行います

- ・医療ソーシャルワーカーの配置見直し

16,065 千円

(6) 医師確保の取り組み

地域の医療ニーズに柔軟に 대응できるよう、大学医局への積極的な派遣要請、ホームページによる公募、初期研修医の確保等により、医師確保に取り組めます。

3 事務事業の見直し等

(1) 診療収入の確保

言語聴覚士を配置し、リハビリテーションの充実を図ります。

また、医療センターでは、無菌室について、現在の7床から23床へ増床、八幡病院では小児外来患者の診療ブースを3から4ブースへ拡充するなど、質の高い医療の提供を通じて収入の確保に努めます。

(2) 経費の削減

昨年度に引き続き、外部専門家の支援により、医薬品などの医療材料費の削減に向けた取り組みを行います。

また、委託業務の内容の見直しなどにより、経費の削減に取り組めます。